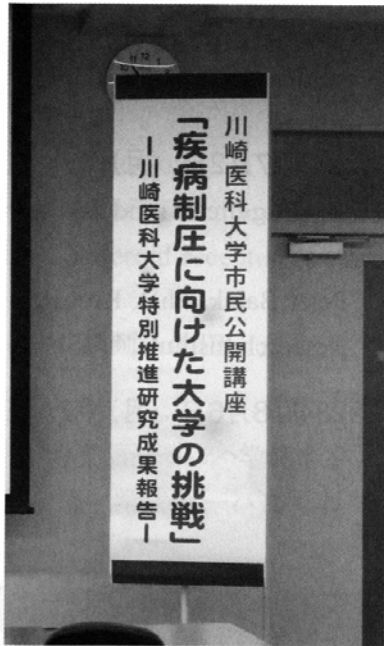


特別推進研究成果報告 第1回市民公開講座を開催

平成24年10月7日（日）午前10時から、川崎医科大学校舎棟M-911教室にて、市民公開講座が開催された。川崎医科大学が市民公開講座を開催するのは初めてで、平成23年度プロジェクト研究費「特別推進研究」に採択された研究課題の中から二つの課題について、本学で行われ



教授の「免疫細胞から見える体の健康—悪性中皮腫や自己免疫疾患の早期診断に向けた研究—」の講演があった。続いて「研究者と話そう—Meet the Researcher」と題して、砂田教授と共同研究者の大澤 裕講師、西村准教授を囲んで、参加者からの様々な質問に対する回答や健康についての話し合いが行われた。



ている最先端の研究内容を一般市民の方にも理解していただくために計画された。

“疾病制圧に向けた大学の挑戦”をテーマに、最初に神経内科学 砂田芳秀教授の「筋肉をつくって健康寿命を延ばす研究」、次に衛生学 西村泰光准



43名の市民の方に来場していただき、参加者からは「川崎医大が今どのような方向の研究をしているのか、一部分でもわかった気がした。」「今まで全く知らなかった事を、いろいろと詳しくお話しいただき大変良かった。」「学生にもわかりやすく、興味ももてる内容だった。今後も学生や一般市民にも講演を増やして欲しい。」「長寿社会を見据えた良い講座だと思う。筋肉と骨との関係についての質問にわかりやすく回答があり、とても良かった。」など、大変嬉しい感想をいただいた。

